たくましく　ゆたかに　ひびけ　われら若楠

佐賀市立若楠小学校便り

若楠っ子

第19号 令和7年1月31日
文責：守田美由紀
若楠小 HP
https://www.education.saga.jp/hp/wakakusu-e/

寒い2月。体調管理をお願いします！

今日で1月が終わります。「行く月」と言われる通り、1月はあっという間に過ぎ、2月を迎えます。2月は「如月（きさらぎ）」と言いますが、「雪解月（ゆきげづき）」「梅見月（うめみづき）」という春の気配を感じさせる言い方もあります。とはいえ、寒さが厳しい日が多い時期です。3学期のまとめの時期となる2月「逃げる月」、3月「去る月」の時間を大切に、子どもたちが笑顔で過ごせるようにしていきたいと思います。

佐賀県内でインフルエンザの流行が続いている状況です。学校ではインフルエンザ等による欠席者が増えたため学級閉鎖の対応もありました。今後もご家庭での予防対策と体調管理、健康観察をお願いいたします。

「いじめ・いのちを考える日」・いじめ防止の取組について

佐賀市の小中学校では、毎月１日を「いじめ・いのちを考える日」としています。２月は３日に全校昼会で話をします。１１月の「若楠っ子」でもお伝えしたように、子どもたちの言葉遣いに課題があり、中には傷つく言葉を使ってしまうときもあります。本年度の月目標の見直しを行い、１１月「言葉づかいに気を付けよう」、２月「優しい言葉づかいを広めよう」に変更し、改善に向けて全校で取り組んでいます。一人一人が自分の言葉や行動について考え、お互いが明るい気持ちになり、笑顔で過ごせる学校にしてほしいと願っています。ご家庭でもぜひ話題にしてください。

いじめやトラブルの対応について

子どもの世界において、多少のトラブルはつきものだということは、皆様がご存知の通りです。また、子どもの成長に伴って、小競り合いや摩擦が生じることもあります。発達段階にもよりますが、子どもは自分の見方だけで判断してしまうことが多くあります。そのため、その都度子どもの悩みや思いを大人である親や教師が寄り添って聴き、子ども自身が自分の力で解決できるよう見守り、支えていくことが大切です。

学校では、トラブルの際には複数の職員で子どもたちに事情を聞いたり個別に聞き取りをしたりして対応しています。保護者の方にお話を聞かせていただく場合もあります。子どもたちそれぞれの言い分をじっくり聴き、その後も事実を確認しながら聴き取りをします。その際、子どもたちが自分の言動を振り返って話し、自分で考えることができるようにします。子ども自身の気付きを大切に、自分の力で解決できるよう見守り、支援しています。

いじめ事案だけでなく、相談を受けたこと等ついては、保護者の方に個別に報告し、説明をしています。学校でのお子さんの様子などをお知らせして、保護者の方と一緒に話し合うこともあります。本年度も、ご家庭の協力を得ながら、子どもたちへの指導や支援等を継続しています。また、いじめと判断した事案やトラブル等について、学級や学年で指導が必要なことについては、その都度時間をとっていますが、全体の場で個別に名前を挙げたり事案を説明したりすることはしません。子どもたち一人一人の人権を大切に対応しています。

子どもどうしは、学校で日頃から接しているので、ある程度の段階で収まり、仲よくなることが多くあります。子どもは経験を通して考え、学び、社会性を身に付けながら成長していきます。今後も子どもたちがもつ「自分で解決する力」を信じ、育んでいきたいと考えています。家庭と学校が共に日々の様子を見守り、支えていけるよう願っています。保護者や地域の皆様に若楠っ子を温かく見守っていただき、「チーム若楠」で育んでいけるようご理解をお願いします。

これまで、ご家庭から気になる情報や学校で気付けなかった事案、対応が十分でなかったことについてご連絡いただき、その後の対応につながったことがあります。たいへん感謝しています。今後も、ご遠慮なく学校までお知らせくださいますようお願いします。

一方、うわさや不確かな情報を聞いて心を痛めていらっしゃるご家庭があり、非常に危惧しています。ご家庭でも身近に偏見や差別につながる言動がないか、改めて気を付けていただくようお願いいたします。個人の悪口を書き込んだり、広めたり、メッセージを送りつけたりするなどインターネット上の誹謗中傷が深刻な社会問題となっていますが、現実でもその時の状況に過剰に反応したり、うわさやデマが流れたりすることがあります。子どもたちの人権を侵害することがないように、心を痛める人が出ることがないように対応していかなければなりません。学校では、**うわさをすることや不確かなことを話すことが人権侵害にあたること**を繰り返し子どもたちに話しています。2月の全校昼会でも話をします。ご家庭でもお互いの笑顔のためにご支援いただくようお願いいたします。

学校ではこんな取組を続けています
・毎学期の始業式に「いじめ0（ゼロ）宣言」をしています。
・毎月「いじめ・いのちを考える日」を設定し、放送や話、学級指導を行っています。
・ほのぼのアンケート（年2回のいじめアンケート、QUアンケート実施月もあり）を実施し、毎月の子どもの実態を調査し、その後、聞き取りをしています。※その都度聞き取りをして、保護者にお伝えしています
・教育相談週間では、子どもたち全員との面談をします。
・人権・同和教育の取組として、「ぽかぽか貯金」を継続し、校内放送で紹介をしています。
・人権週間や人権集会の内容を検討し、全校・各学年で工夫した取組ができるようにしています。
・毎週、全職員で気になることや対応したことについて情報共有しています。

４年生 親子ふれあい活動・１０才の決意式　１月２４日

３・４時間目に４年生PTA親子ふれあい活動と決意式がありました。一人一人のフォトフレームが完成し、子どもたちの言葉と歌声から感謝の気持ちが伝わる素敵な時間となりました。子どもたちが保護者の方に感謝の手紙を読む姿や受け取られる保護者の様子、たくさんの笑顔と涙に、私たち職員も感激しました。

三校合同文化会　瑞宝太鼓演奏会　１月１９日

１１月から延期となっていた瑞宝太鼓の皆さんによる演奏会が開催されました。瑞宝太鼓のメンバーは知的障害というハンディと共に生きています。寒い日でしたが、演奏の素晴らしさとメンバーのパワー、会場にいる皆様の温かさを感じ、言葉にできない感動をいただきました。夢をもち努力することや、前を見て自分の人生を生きる素晴らしさを感じるひとときでした。勇気をいただいたひとときでした。　　～希望し、努力し、感謝して生きよと鼓は響く～

２月の行事予定

マラソン大会・ご家庭で**体調管理**、当日の**健康観察**をお願いします
※ホームページに案内を載せていますのでご確認ください

3日（月） いじめ・いのちを考える日 ほのぼのアンケート 全校昼会　PTA本部役員会
4日（火） 6年「こころの劇場2024年佐賀公演」
5日（水） 読書タイム（ゴジラの会2年） ひびきタイム　**校納金振替日**
7日（金） マラソン大会 ※予備日14日
8日（土） 地域子ども教室「世代間交流いごてだま大会」
10日（月） 委員会活動
11日（火） 祝日 建国記念の日
12日（水） 読書タイム（ゴジラの会1年） 5年「箏体験教室」
13日（木） 1年「新1年との交流会」
17日（月） スクールカウンセラー来校（終日）
18日（火） 4年「熱気球体験」
19日（水） 読書タイム（ゴジラの会6年） 1年「昔遊び交流会」
22日（土） 地域子ども教室
23日（日） 祝日 天皇誕生日
24日（月） 振替休日
26日（水） 全校昼会 第2回学校体育施設開放運営委員会
28日（金） 感謝の会・6年生ありがとう集会 6年保護者会 おにぎり弁当 第4回学校運営協議会

若楠校区社会福祉協議会、地域子ども教室主催、若楠小ＰＴＡ父親委員会の協力で開催されます

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

学校評価は、学校が教育活動その他の学校運営について設定した目標の達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図るものです。ご協力いただいた児童・保護者・職員アンケート結果をもとに学校内で最終評価の検討を行っています。次回の学校運営協議会で説明し、いただいた意見や提言をもとに最終評価を作成し、改善点等についてホームページに掲載します。後日、アンケート結果をとりまとめてお知らせします。前回より大きく伸びたのは以下の通りです（増えた数値）。

【児童アンケート】
自分の夢に向かってがんばろうと思っている 94.9%（+3.9）　学校で楽しく過ごしている 97.5%（+3.8）
【保護者アンケート】
お子さんは友達のよいところを見つけようとしている 98.1%（+5.0）　家庭と学校とは連携がとれている 92.5%（+6.7）

これからも学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりにご理解・ご協力をお願いいたします。

学校教育目標　　夢をもち、明るく笑顔で生き生きとチャレンジする児童の育成